岩手大学地域防災フォーラム いわて発 高校生による地域防災・復興

岩手大学地域防災研究センターでは、地域をフィールドとして防災に関する活動を行っている高校生を招き、第31回地域防災フォーラムを開催しました。

フォーラム当日は、西和賀高等学校、宮古水産高等学校、大槌高等学校、釜石高等学校の生徒のほか、一般市民、自治体職員など、およそ40人が集まりました。

○主な発表内容

【大槌高校】生徒自身が自ら考えて避難できるよう、事前に災害規模や実施日時を参加者に知らせない避難訓練を企画・実施した体験を発表。

【釜石高校】防災知識を遊びながら学べるよう「防災すごろく」などのゲームを製作したほか、非常食を身近に感じさせる、非常食用のパンの缶詰めを使ったラスクなどのレシピ制作の過程を発表。

また、第2部のパネルディスカッションでは、地域防災研究センターの福留教授をモデレーターとして「高校生が考えるこれからの防災・復興活動」をテーマに、参加した高校生と参加者が熱心に意見交換を行った。







第31回 岩手大学地域防災フォーラム

いわて発 高校生による地域防災・復興

~次世代が考える新たな災害文化 ~

東日本大震災発生から14年以上が経過し、震災発生当時の配懐がほとんどない高校生が大震災をふまえた防災・復興活動 を行っています。また、県内全域を対象とした「いわての復興教育」の推進により、内陸部等の学校においても防災や復興 に関する新たな取り組みが始まっています。

こうした高校生の取り組みを通して、防災や復興に関する先駆的な活動を教育関係者や市民、中高生や大学生等にも広く 知っていただき、あらためて防災教育、復興教育について考える機会となれば幸いです。

2025 8/7 [未]

13:30~16:30 (開場 13:00)

岩手大学理工学部キャンパス内 **復興祈念銀河ホール**

オンライン同時開催

■プログラム

開会あいさつ 岩手大学 第**1部 高校生活動報告** 13:35~14:35

西和貿高等学校 「スノーバスターズに学ぶ地域カ〜若者が担う西和貿の防災〜」

宮古水産高等学校 「宮古水産高校で実施した防災教育と生徒会交流の報告」 大協高等学校 「学生の防災意識を高めるための遅難訓練のあり方」

釜石高等学校 「夢団がつなぐ未来~命を守る防災のバトン~」

第2部 パネルディスカッション 14:50~16:20 高校生が考えるこれからの防災・復興活動

閉会あいさつ 岩手県教育委員会

お申し込みURL

■参加お申し込みの方へ

・申込期限は8月1日 (金) 正午までの受付となります。

・ 次のURL(Google Form)からお申込みください。 https://forms.gle/WepHmKD4ixHEZX1Z6
・ オンライン参加の方には、接続するZoomのURLを開催的日までにお申込み時のE-mailアドレスへ

オンライン参加の方には、お知らせいたします。

・今回のフォーラムは、(公財)トヨタ財団 2022年度国内助成プログラムにより実施します。

■主催:岩手大学地域防災研究センター

■共催: 岩手県教育委員会 ■協力: 岩手大学教育学部附属教育夫践・学校安全学研究開発センター ■関い合せ先: 岩手大学地域防災研究センター E-mail: rcrdmf@iwate-u.ac.jp 電話: 019-621-6448

